

第二市場マスタープランの進ちょく状況について

1 平成28年度の主な取組

(1) 卸売会社の経営改革

卸売会社の安定的な経営に向け、事業計画の月次での進捗確認や集荷販売力の強化など、経営改革や経営強化に向けた支援を行いました。

(2) 施設の改築

平成30年度の新施設稼働に向け、建築工事を着実に推進しました。

(3) 京都の食文化及び安全・安心な食への貢献

京都の食文化の発信・食育に関する取組として「京都肉」祭や食肉講座を実施しました。また災害時にも安定した食肉供給を可能にするため災害時の事業継続計画（BCP）の策定に取り組みました。

2 平成29年度の主な取組

(1) 卸売会社の経営改革

新設稼働後も、卸売会社の安定的な経営が可能になるよう、経営改革や経営強化に向けた支援を引き続き行います。

(2) 施設の改築

平成30年度の新施設稼働に向け、引き続き施設整備を推進します。

(3) 京都市場和牛輸出戦略策定事業

新施設稼働後、速やかかつ効率的に輸出を実施するため、輸出認定を取得する国、京都市場からの輸出目標数量、輸出開始までのロードマップを定めた「京都市場和牛輸出戦略」（仮称）の策定に取り組みます。

(4) 更なる民間活力の活用と運営経費削減

民間活力の活用手法や業務内容の行程について検討を進めます。

(5) 京都府との連携強化

京都府と連携して、府内畜産物のブランド力強化に関する取組や輸出戦略の策定に取り組みます。

(6) 京都の食文化及び安全・安心な食への貢献

「京都肉」祭や食肉講座の実施など、京都の食文化の発信・食育に関する取組を推進します。また、災害対応力の強化に向け、事業継続計画（BCP）に基づく場内での防災訓練を実施します。